

燃えろ！～竜西っこ 団結・協力・全力をつくそう～

5月30日(日)に運動会が行われました。今年のスローガンは「燃えろ！～竜西っこ 団結・協力・全力をつくそう～」。1年生から6年生まで、一人一人が練習の成果を発揮し、各学年の持ち味を生かした精一杯の走りや演技ができました。また、来賓・保護者・地域の皆様から温かい声援をいただいたことで、子ども達も尚一層、はりきってがんばることができました。ありがとうございました。

運動会の中で特に私の心に残ったことは、組体操です。(中略)

みんなで一つの目標に向かってがんばるといことはすばらしいことなんだと、とても思いました。たくさん練習してむかえた本番の組体操は、たくさんの人達に感動を与えられたかと思えます。

私たちの小学校生活最後の運動会は、とてもすばらしいものになったと思います。

(6年 吉村綾乃)



▲迫力満点!! 組み体操

“みらいコーン”の皮剥き

6月7日(月)、1・2年生がトウモロコシの皮剥きをしました。氷川町の生産者の方が、手間をかけて育ててくださったとっても甘い“みらいコーン”という品種です。

1・2年生は、栄養教諭の児嶋先生にやり方を教えていただき、一枚一枚丁寧に剥ぎました。黄色い実が傷つかないように、たくさんのおもちゃを取りました。

そして、“みらいコーン”はその日の給食メニューに登場しました。柔らかくておいしかったです。

生産者の方々や給食センターの方々に感謝をしながらいただきました。



▲上手に剥けたかな!?



▲がぶっ!!

夏だ! プールだ!

いよいよ、今年もプールの季節がやってきました。

6月9日(水)・10日(木)はプール開き。空は快晴、文字通り“プール日和”でした。プールの使い方の注意や準備運動の後、さっそく水の中に入りました。久しぶりのプールに子ども達は、大はしゃぎ。楽しそう～に、気持ちよさそう～に泳いでいました。

この夏、たくさん練習して、イルカのようにすいすいと泳げるようになりましょう。



▲気持ちいい～!!

～遊休農地活用イエロープロジェクト事業～
景観作物を作付する場合などに助成金が受けられます

九州新幹線の全線開業を見据え、新幹線・在来線や国、県道沿線の農地(不作付地など)へ、レンゲ等の景観作物を植え、美しい農村景観づくりを行う場合に県より助成が受けられます。



◆助成金の申請

助成金の交付を希望される方は、役場農業振興課に備え付けの申請書に必要事項を記入のうえ提出してください。

◆受付期間

平成22年7月30日まで
※申請後許可を受けてから、種まきに着手してください。

◆事業年度

平成22年度から23年度
※各農地につき1回限りの助成です。
※注意 予算に限りがありますので優先順位をつける場合があります。

◆対象農地

耕作放棄地、不作付地、年間を通じておおむね半年以上が利用されていない農地

◆助成金額等

- ①景観づくり(景観作物の作付)への助成 10a 当たり1万円(1aから申請できます)
- ②対象作物の搾油機械購入等への助成 経費の2分の1以内

◆実施者

3戸以上の農家組織、住民組織、農業委員会、JAなど

◆実施場所

- ①新幹線駅周辺(駅敷地から1km以内)
- ②新幹線沿線(鉄道敷から500m以内)
- ③在来鉄道沿線(鉄道敷から100m以内)
- ④国・県道沿線(道路端から100m以内)
- ⑤その他市町村長が特に必要と認める場合(景観を活かしたイベントなど)

お問い合わせ先 農業振興課 農政係 ☎ 52-5854 (直通)

農業委員会だより

○新農業委員紹介

今回、農業共済組合からの推薦で石原信廣さん(若洲)が農業委員に選任されましたので、ご紹介いたします。



石原信廣さん(若洲)

現在、農業を職業としていくことの厳しさを実感しています。まだ農業委員の役割については把握できていませんが、今後の委員会の活動を通じて学んでいきたいと考えています。

個々の農家の経営安定は国の食料の安定供給につながります。先輩農業委員の方々の英知とともに、氷川町の農業生産力発展と農家経営の安定に微力ながらもお役に立てたらと考えています。よろしくお祈りします。

お問い合わせ先 農業委員会 ☎ 52-5861 (直通)